

## 平成30年度 事業報告書

平成30年 1月 1日から 平成30年 12月 31日まで

特定非営利活動法人 じぶん未来クラブ

## 1 事業の成果

平成29年度は、アメリカの非営利団体である「ヤングアメリカンズ」の若者(18歳～23歳)を、平成30年 1月～3月にかけて42名、4月～5月にかけて29名、4月～8月にかけて41名、7月～8月にかけて38名、9月～11月にかけて39名を日本に招聘。日本の子供達を対象に、ブロードウェイなどのミュージカルを始めとした楽曲の歌や踊りを2日間ないし3日間のワークショップを通して練習し、最終日に保護者や地域の方々の前でショーとして発表する、というプログラムを開催。全144会場、約16,807名が参加する結果になった。

また、東日本大震災にて被災した東北3県の小中学校を巡る東北ツアーを実施。39名によるワークショップツアーを開催。全30会場、2,730名の子供たち、教員、保護者が参加。大成功をおさめた。

また「TOMODACHI女子高校生キャリアメンタリングプログラムin福島」というプログラムを実施。日米両政府および米日カウンシルが主導する日米両国の若者育成を目的とした官民パートナーシップ「TOMODACHIイニシアチブ」の一環として行う。半年間かけた女子高校生対象の女子のためのキャリア教育プログラム。福島県下から126名の高2生女子と被災地3県出身の女子大学生24名が参加した。

また、小学6年生に働くことや仕事をするに対する正しい理解を促すためのワークショップ「お仕事探検隊」を開催。さらに、中高大生のキャリア教育の一環として、「シゴトのチカラ」プログラムも実施。それに加え「シゴトのチカラ マンスリー」も開催した。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
国内外のNPOと連携したワークショップの開催 (ヤングアメリカンズ「ジャパンツアー、ヤングアメリカンズ東北ツアー」)	アメリカのNPO「ヤングアメリカンズ」を日本へ招聘し、英語を使った子供達の表現芸術教育を行うワークショップの開催	平成30年1月～11月 春1月～3月 夏4月～8月 秋9月～11月 (東北含む)	学校体育館や一般ホール  ※9月～11月は東北の被災地の小中学校などで開催	18名	小中高生を中心に16,807名  春 3,316名 夏 10,419名 秋(東北含む) 3,072名	(ヤングアメリカンズ「ジャパンツアー、ヤングアメリカンズ東北ツアー」) 422,149

国内外のNPOと連携したワークショップの開催 (TOMODACHI女子高校生キャリアメンタリングプログラム)	福島県内の高校2年生女子を対象とした半年間に渡るキャリア支援プログラム。外国人留学生や社会人女性とのセッションを通して、将来に対する視野を広げ、福島と始めとした次世代リーダー育成を目指す企画。日米両国政府と米日カウンスルが主導するTOMODACHIイニシアチブの一環として行われた。	平成30年1月、8月、10月、12月 合計4回	代々木オリンピックセンターおよび福島県猪苗代、いわき	スタッフ 9名 留学生 20名 社会人 24名 (8社)	高校生126名 大学生24名	25,380
企業・学校・行政等と連携した教育事業	お仕事探検隊 民間企業等とタイアップし、小学6年生を対象とした会社見学プログラム  シゴトのチカラ 学校法人、民間企業等とタイアップし、キャリア教育の出張授業を開催	お仕事探検隊 平成30年4月、9月、11月 3回  シゴトのチカラ 平成30年3月、6月、8月、10月、11月、12月 6回  シゴトのチカラ マンスリー 平成30年1月から4月を除き毎月 11回	首都圏の開催企業内のホールや会議室	7名	お仕事探検隊 小学生404名 社員145名  シゴトのチカラ 中高生542名 社員49名  シゴトのチカラ マンスリー 中高生1462名 社員164名	11,700
企業・学校・行政等と連携した教育事業	「総合的な学習の時間」の授業において、2年間のキャリア教育プログラムを企画・運営	平成30年1月～平成30年12月 合計30回 開催	都立高校	スタッフ 2名 大学生 86名	都立高校生 560名	2,046

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)